



こころ
P

思いを伝える 思いが伝わる



こんなに大きくなりました

春から育てている植物が次々と花を咲かせています。朝は、「葉っぱが20枚になったよ。」と、満面の笑みを浮かべながら水やりをしている子、「見て見てー。ほくの背より大きくなったよー。」と、自分の背とアサガオの丈を比べている子など、植物と対話をする光景が見られます。植物に温かな声かけをすると、植物にとってよい効果が表れるといわれています。「きれいな花だね。」「大きくなってくれてありがとう。—— 子供たちのたくさんの思い、たくさんの声を栄養に、これからますます大きく生長していくことでしょう。校舎前のヒマワリは2mほどになりました。つぼみから花へ。どんな大輪の花を咲かせてくれるのか、とても楽しみです。

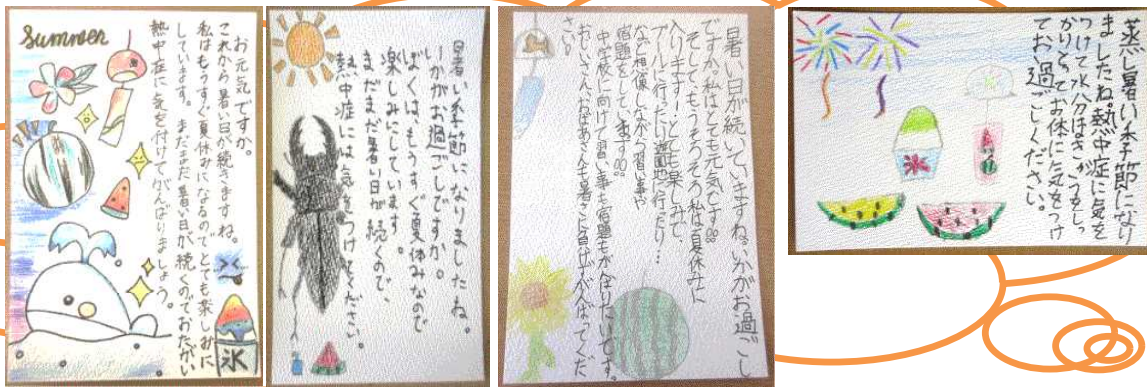


子供たちが育てている植物たち

校舎前のヒマワリ

季節のお便り「お元気ですか？」

小美玉市社会福祉協議会では、市内に住む高齢の方の仲間づくり、生きがい支援を目的にふれあい給食会を行っています。本校では、6年生がランチマットにメッセージを書いたり、絵手紙を添えたりするなどして、高齢の方々へ思いを伝えています。今月は、暑中お見舞いの絵手紙をかきました。



まなび
P

こころ
P

7月21日 夏休みスタート!

からだ
P

学校・
教職員P

7月21日（木）から42日間の夏休みが始まります。まず、夏休みのしおりを見て、目標と計画を立てることが大切です。その際、夏休みだからこそできることを家族で考えるのもよいでしょう。教職員は既に研修の計画を立て、準備を始めています。心肺蘇生・AED研修、情報セキュリティ研修等、研鑽を積んでいきたいと考えています。

先日6日、校内初となるビブリオバトル大会で、初代チャンプ本に輝いたのは、4年☆☆さんおすすめの「動物の大常識」と6年☆☆さんおすすめの「モモ」です。ビブリオバトル後は、ラーニングセンター（学校図書館）を訪れる子供たちが増えました。4年生以上は、1年間で50冊読むと「県教育長賞」を、卒業までに300冊読むと「県知事賞」を県からいただくことができます。夏休みも、心を動かされる素敵な本との出会いがあることを願っています。